



2025年10月31日

各 位

会社名 株式会社トーシンホールディングス
代表者名 代表取締役社長 石田 雅文
(コード：9444 東証スタンダード市場)
問合せ先 取締役副社長兼管理部長 旭 萌々子
(TEL. 052-262-1122)

〔訂正〕「2023年4月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）」の一部訂正について

当社は、2022年12月15日に公表しました「2023年4月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）」の記載内容につきまして、一部訂正すべき事項がありましたので、下記のとおり訂正いたします。

記

1. 訂正の内容と理由

当社の連結子会社である株式会社トーシンモバイルにおいて、代理店向けの代理店精算）において、財務報告用資料と実際の代理店精算用資料の2種類が存在しており、かつ財務報告用資料において代理店向けの端末販売等の売上高が過大計上となっており、その結果として帳簿上未回収となっている売掛金が存在している事実が判明いたしました。これに伴い当社は、本件の事実関係及びその内容について、調査とその根本原因を究明し、再発防止を図るため、外部専門家による調査が必要であると判断し、2025年5月9日に第三者調査委員会を設置し、調査を進めてまいりました。

2025年8月29日に同委員会より調査報告書を受領し、株式会社トーシンモバイルにおける2020年4月期から2025年4月期第3四半期までの期間において、代理店向けの端末販売等の売上高の過大計上その他不適切な会計処理が判明いたしました。

上記の調査結果等を踏まえて、当社は、本日、過年度有価証券報告書等の訂正報告書については東海財務局に提出するとともに、過年度の通期決算短信及び四半期決算短信についても訂正いたしました。

2. 訂正箇所

次ページ以降に訂正後の「2023年4月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）」を添付し、訂正箇所には下線を付しております。

株主・投資家の皆様をはじめ、関係者の皆様には多大なご迷惑、ご心配をおかけしますことを深くお詫び申し上げます。

以上

(訂正後)



2023年4月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2022年12月15日

上場会社名 株式会社トーシンホールディングス 上場取引所 東
 コード番号 9444 URL <http://www.toshin-group.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 石田 雅文
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役副社長兼管理部長 (氏名) 旭 萌々子 TEL 052-262-1122
 配当支払開始予定日 2023年1月18日
 決算補足説明資料作成の有無: 無
 決算説明会開催の有無: 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年4月期第2四半期の連結業績(2022年5月1日～2022年10月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年4月期第2四半期	7,638	△8.8	192	△20.3	181	△16.9	36	△82.3
2022年4月期第2四半期	8,372	△8.0	241	△22.4	218	△21.1	207	△29.6

(注) 包括利益 2023年4月期第2四半期 40百万円 (△80.9%) 2022年4月期第2四半期 212百万円 (△29.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年4月期第2四半期	△3.17	—
2022年4月期第2四半期	32.01	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年4月期第2四半期	22,589	2,940	13.0	452.27
2022年4月期	23,366	2,964	12.6	455.99

(参考) 自己資本 2023年4月期第2四半期 2,924百万円 2022年4月期 2,948百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年4月期	—	12.00	—	10.00	22.00
2023年4月期	—	12.00	—	—	—
2023年4月期(予想)	—	—	—	10.00	22.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料P. 6「四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (会計方針の変更) をご覧下さい。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2023年4月期2Q	6,536,800株	2022年4月期	6,536,800株
② 期末自己株式数	2023年4月期2Q	70,881株	2022年4月期	70,621株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2023年4月期2Q	6,466,045株	2022年4月期2Q	6,466,620株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

通期業績予想につきましては、現時点において合理的な業績予想の算定が困難であるため、開示を見送らせて頂きます。

・注記事項(1)には、重要な子会社の異動(連結範囲の変更に伴う特定子会社の異動)に関する情報を記載しています。

○添付資料の目次

四半期連結財務諸表及び主な注記	2
(1) 四半期連結貸借対照表	2
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	4
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	6
(会計方針の変更)	6
(セグメント情報等)	7

四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年4月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年10月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,734,978	2,403,729
売掛金	2,828,125	2,466,263
商品及び製品	276,750	316,046
原材料及び貯蔵品	22,074	18,703
その他	101,953	108,350
流動資産合計	5,963,883	5,313,093
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	10,039,895	10,058,426
減価償却累計額	△3,069,940	△3,222,614
建物及び構築物（純額）	6,969,955	6,835,812
土地	9,537,612	9,537,612
その他	995,155	994,456
減価償却累計額	△763,957	△744,296
その他（純額）	231,198	250,159
有形固定資産合計	16,738,765	16,623,584
無形固定資産	150,547	150,547
投資その他の資産	509,700	499,820
固定資産合計	17,399,014	17,273,952
繰延資産	3,672	2,545
資産合計	23,366,569	22,589,591

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年4月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年10月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,909,849	1,791,335
短期借入金	4,300,000	4,350,000
1年内返済予定の長期借入金	1,074,701	992,218
1年内償還予定の社債	200,000	200,000
未払法人税等	154,692	220,099
賞与引当金	45,362	47,834
その他	1,396,940	1,066,944
流動負債合計	9,081,546	8,668,432
固定負債		
社債	500,000	500,000
長期借入金	9,061,401	8,761,834
退職給付に係る負債	28,072	34,880
役員退職慰労引当金	127,374	102,021
資産除去債務	23,344	23,350
その他	1,580,445	1,559,051
固定負債合計	11,320,637	10,981,138
負債合計	20,402,183	19,649,570
純資産の部		
株主資本		
資本金	742,099	742,099
資本剰余金	880,617	880,617
利益剰余金	1,352,343	1,324,295
自己株式	△49,019	△49,184
株主資本合計	2,926,041	2,897,828
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	22,445	26,490
その他の包括利益累計額合計	22,445	26,490
非支配株主持分	15,899	15,701
純資産合計	2,964,385	2,940,021
負債純資産合計	23,366,569	22,589,591

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年5月1日 至 2021年10月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年5月1日 至 2022年10月31日)
売上高	8,372,024	7,638,679
売上原価	6,469,194	5,721,382
売上総利益	1,902,829	1,917,297
販売費及び一般管理費	1,660,943	1,724,453
営業利益	241,886	192,844
営業外収益		
受取利息及び配当金	1,269	1,155
デリバティブ評価益	6,852	7,412
為替差益	2,456	10,445
受取手数料	1,677	9,045
その他	16,754	12,759
営業外収益合計	29,009	40,818
営業外費用		
支払利息	48,855	48,222
その他	3,410	3,679
営業外費用合計	52,266	51,902
経常利益	218,629	181,759
特別利益		
固定資産売却益	2,747	1,380
新株予約権戻入益	20,548	—
受取保険金	58,942	—
特別利益合計	82,238	1,380
特別損失		
固定資産除却損	0	28,600
特別損失合計	0	28,600
税金等調整前四半期純利益	300,867	154,540
法人税等	93,529	118,123
四半期純利益又は四半期純損失(△)	207,337	36,416
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	328	△197
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	207,009	36,613

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年5月1日 至 2021年10月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年5月1日 至 2022年10月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	207,337	36,416
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	4,742	4,045
その他の包括利益合計	4,742	4,045
四半期包括利益	212,080	40,461
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	211,752	40,659
非支配株主に係る四半期包括利益	328	△197

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することといたしました。なお、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2021年5月1日 至 2021年10月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	移動体 通信関連 事業	不動産 事業	リゾート 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	7,226,339	361,175	778,590	8,366,105	5,919	8,372,024
セグメント間の内部 売上高又は振替高	-	-	-	-	-	-
計	7,226,339	361,175	778,590	8,366,105	5,919	8,372,024
セグメント利益	151,115	159,736	68,238	379,090	△17,022	362,067

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ゴルフ用品の販売、飲料水の販売、太陽光発電収入、ゴルフレッスン施設収入等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の
主な内容

(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	379,090
「その他」の区分の利益	△17,022
セグメント間取引消去	-
全社費用(注)	△143,437
四半期連結損益計算書の経常利益	218,629

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費、営業外収益及び営業外費用であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

Ⅱ. 当第2四半期連結累計期間（自 2022年5月1日 至 2022年10月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	移動体 通信関連 事業	不動産 事業	リゾート 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	6,451,600	368,813	805,094	7,625,508	13,171	7,638,679
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	6,451,600	368,813	805,094	7,625,508	13,171	7,638,679
セグメント利益	23,903	166,882	80,228	271,014	△12,755	258,258

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ゴルフ用品の販売、飲料水の販売、太陽光発電収入、ゴルフレッスン施設収入等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容

(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	271,014
「その他」の区分の利益	△12,755
セグメント間取引消去	—
全社費用(注)	△76,499
四半期連結損益計算書の経常利益	181,759

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費、営業外収益及び営業外費用であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。